× SFC 2021年度 慶應義塾大学 湘南藤沢キャンパス 市民講座



SEC市民講座2021 - TOKYO2020とSEC-

オンライン 開催 ^{要事前申込み}



13:00 -15:00

(講演90分+質疑応答時間30分)

環境情報学部

教授 田中 浩也

藤沢市は7月に、東京2020オリンピックのホストタウンとして、エジプト・フェンシングチームの事前キャンプを受け入れました。ピラミッドなど古代文明のイメージが強いエジプトですが、現代の社会や人々の暮らしについては、 よくわからないという方が多いのではないでしょうか。オリンピックは観戦だけでなく、世界の国々を知り、交流を 深める機会でもあります。コロナ禍で直接の交流が難しくなるなか、SFCでアラブ文化を学ぶ学生たちが藤沢市と 協力し、エジプトの今を伝える展示と動画作成に取り組んだ経験についてお話しします。

講演→マ 支える立場から見た東京2020大会

私はスポーツ医学の専門家としてこれまで多くの国際大会の運営に携わってきました。オリンピックは1998年 冬季長野大会からはじまり、つい先日閉幕した東京大会、さらに来年2月に開催予定の冬季北京大会まで、選手や 大会を支える立場で継続的にかかわっています。もちろん、主役は選手たちですが、医療・安全管理の事前準備 なしには、大会を成功に導くことはできません。新型コロナウイルス対策に翻弄された2020東京オリンピックは その典型的事例でしょう。本講座ではスポーツドクターとしての自身の経験を中心に、国際大会を支えるために、 どのような準備がバックヤードでなされているかを紹介します。

第2回 12/11 ⊕ 13:00 − 14:30 (講演60分+質疑応答時間30分) 大学院健康マネジメント研究科 教授 石田 浩之

☞-マ リサイクルプラスチックを 3Dプリントしてつくった東京2020大会表彰台

私が設計統括をつとめた東京2020オリンピック・パラリンピックの表彰台は、全国各地のスーパーや学校で回収 した使用済みの洗剤容器を集め、そのリサイクルプラスチック材料を3Dプリンタによって加工するという世界初の 方式で、全98台がつくられました。その舞台裏を紹介し、今後の循環型社会、そして「ゴミのない未来」という概念 の可能性について展望します。

ーキャンパスでの受講はできませんのでご注意くださいー

お問い合わせ先

お申込み

 開催方法
 YouTubeによるライブ配信(限定公開)

 対象者
 どなたでも参加可 ※YouTubeを視聴できる環境にある方

 受講料
 無料 ※事前にお申し込みいただいた方に配信URLをお送りします。

 申込期間
 10月25日(月)から各回開催日直前の水曜日正午まで

慶應義塾大学 湘南藤沢事務室 総務担当 E-mail:somu@sfc.keio.ac.jp TEL.0466-49-3404 お申込み方法は裏面を参照してください。 申込フォームORコード



主催 藤沢市・慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス

例年キャンパスにて開催しておりましたが、本年は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、オンラインでの開催とさせていただきます。

お申込み方法

1 申込フォームによる申込み

スマートフォンよりお申し込みの方は、本チラシ表面QRコードを読み込みの上、④以降をご対応ください。



2 メールによる申込み方法

メールによるお申込みも受け付けています。 <mark>somu@sfc.keio.ac.jp</mark>あてに、次の4項目を記載の上、件名「市民講座申込み」でメールを送付してください。 ①住所 ②氏名(ふりがな) ③参加希望回 ④年齢

受講のご案内

各回受講日の前日正午までに、ご登録いただいたメールアドレスあてに配信 URLをご案内します。 [Keio University SFC〈**sfc@info.keio.ac.jp**〉] よりメールを送信しますので、ドメイン指定受信の設定をされて いる方は、**info.keio.ac.jp**のドメインからのメールを受信できるように設定してください。